

資料1

地域コミュニティ活性化委員会

令和元年6月18日(火)18:30～

箕輪町役場202会議室

地域コミュニティとは

「地域という

ある一定エリアの中のコミュニティ」

- ・一定地域の中で生活する人々、その中で何か生活様式が似ている、そのような地域一帯
- ・生活の拠点があって、関心や利害が共通している、生活の様式が一致している地域

コミュニティを取り巻く現状と課題

①地域コミュニティの希薄化(人と人との結びつきが薄れつつある)

区・常会加入率低下／少子高齢化／人口減少／個人情報保護によって地域情報がつかめない／近所づきあいの希薄化／地域の事業や行事への参加者がいつも同じ人／地域役員の固定化・担い手不足／自分や家族以外のことは無関心な人の増加 など

②地域の各種団体の活動低下

区・常会、公民館分館、長寿クラブ、学校PTA、子ども育成会、子ども見守り隊などの加入者数の減少や一部活動低下 など

③社会の様々な不安

高齢者の見守り(一人暮らしの高齢者や65歳以上の高齢者世帯の増加)／振込詐欺／閉じこもり／空き地・空き屋の増加／交通事故の増加／通学路の安全の確保(交通事故や不審者対策)／火災／自然災害(防災・減災)／家庭内暴力／児童虐待／道路・水路・山林の維持管理 など

④住民マナーの悪さ

ごみ出しマナー／犬のフンの放置／ごみの不法投棄／水路のつまり など

コミュニティ活性化に係る これまでの主な取組み

H18 協働のまちづくり研究事業

「常会加入促進方策検討委員会」

松島区をモデルに常会加入促進を図るための
課題整理、加入促進に向けたパンフレット作成

H26 協働のまちづくり基本条例制定(資料2)

H28 箕輪町第5次振興計画策定(別冊資料)

みのわチャレンジ(プロジェクト2)

「集落再熱！」集落パワーアップチャレンジ

委員会設置経過

H29.10

- ①連絡事務嘱託員長会にて意見交換(町・区長)
「区の運営・役員体制や役員選出について」
- ②箕輪町事務嘱託員設置規程に基づく嘱託員等の活動状況調査



みのわ未来委員会において、地域コミュニティを持続するために、現状と課題を把握し、地域の実情に応じた活性化の方策を見出す部会を設置

委員会の任務

①～④について検討し、地域コミュニティが抱える課題解決策、活性化策について町へ提言を行う。

- ① 地域コミュニティの実態把握、課題整理
- ② 区・常会の活性化の方策に関すること
- ③ 地域コミュニティや協働のあり方に関すること
- ④ 区・町の役割分担に関すること

委員の任期

令和元年6月18日から令和2年3月31日

スケジュール(案)

6月 第1回:地域コミュニティの現状と課題、
意見交換

8月 第2回:コミュニティの活性化策

9月 第3回:町への提言(案)について

(10月 みのわ未来委員会)

11月~1月 第4回:最終案作成

(2月 みのわ未来委員会)

箕輪町行政区別の状況

(平成31年4月1日現在)

| 行政区 | 総人口 | 男 | 女 | 年少人口率 | 高齢化率 | 世帯数 |
|--------------------|--------|--------|--------|-------|-------|-------|
| 沢 | 4,082 | 2,067 | 2,015 | 14.4% | 27.5% | 1,558 |
| 大出 | 2,096 | 1,059 | 1,037 | 13.0% | 29.6% | 807 |
| 八乙女 | 487 | 260 | 227 | 12.3% | 27.1% | 186 |
| 下古田 | 302 | 151 | 151 | 11.9% | 37.4% | 111 |
| 上古田 | 710 | 350 | 360 | 12.7% | 33.7% | 264 |
| 中原 | 348 | 173 | 175 | 13.2% | 25.3% | 131 |
| 松島 | 6,339 | 3,178 | 3,161 | 13.4% | 24.4% | 2,579 |
| 木下 | 5,360 | 2,675 | 2,685 | 12.4% | 30.8% | 2,071 |
| 富田 | 383 | 201 | 182 | 12.0% | 33.4% | 134 |
| 中曽根 | 326 | 181 | 145 | 13.5% | 26.7% | 109 |
| 三日町 (特養みのわ園を除く) | 996 | 523 | 473 | 16.2% | 26.6% | 425 |
| 福与 | 753 | 375 | 378 | 11.4% | 32.3% | 271 |
| 長岡 | 1,151 | 562 | 589 | 11.8% | 36.4% | 427 |
| 南小河内 | 562 | 279 | 283 | 12.3% | 37.4% | 201 |
| 北小河内 | 1,080 | 527 | 553 | 13.5% | 29.4% | 387 |
| 合計 (特養みのわ園を除く) | 24,975 | 12,561 | 12,414 | 13.2% | 28.8% | 9,661 |

区・常会の状況①

○区：15区

| | | |
|-----|------------|----------|
| 人口 | 最大 6,339人 | 最少 302人 |
| 世帯数 | 最大 2,579世帯 | 最少 109世帯 |
| 常会数 | 最大 41常会 | 最少 3常会 |

○常会：213常会

| | | |
|------|----------|--------|
| 人口 | 最大 506人 | 最少 15人 |
| 世帯数 | 最大 182世帯 | 最少 6世帯 |
| 組・班数 | 最大 11組 | 最少 1組 |

区・常会の状況②

○人口動向、人口の推移(区別)(資料3)

- ・区別上部:S63~H31の4月1日現在の住民基本台帳上の人口
- ・区別下部:2015・2019年は実数、2025・2040年は人口ビジョン推計値

○常会一覧・常会加入率(資料4)

- ・配布物配布数により算出
- ・世帯数は住民基本台帳による数値

○住民満足度調査(抜粋)(資料5)

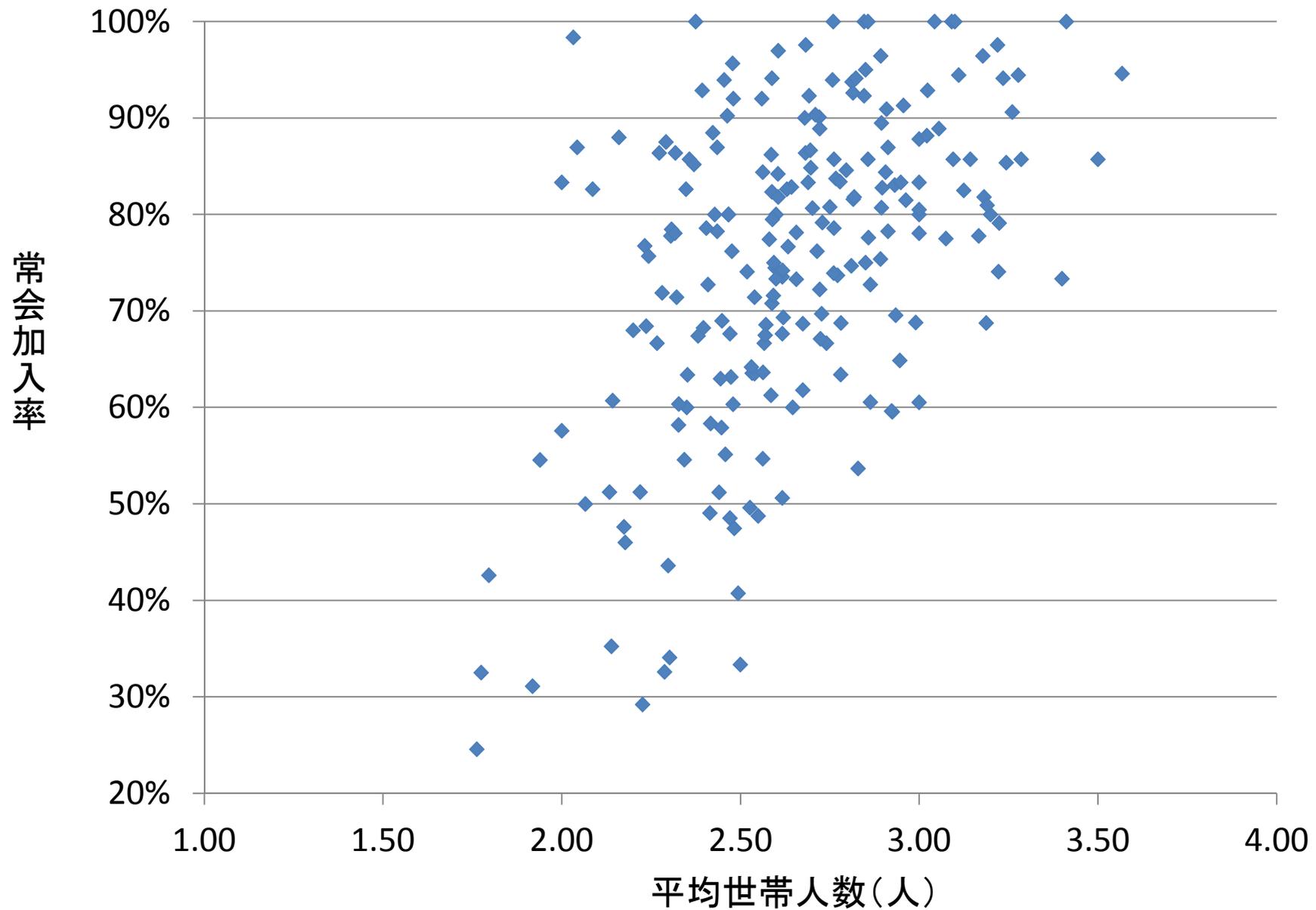
○地域団体への助成制度のしおり(資料6)

○町が委嘱する事務嘱託員の職務一覧(資料7)

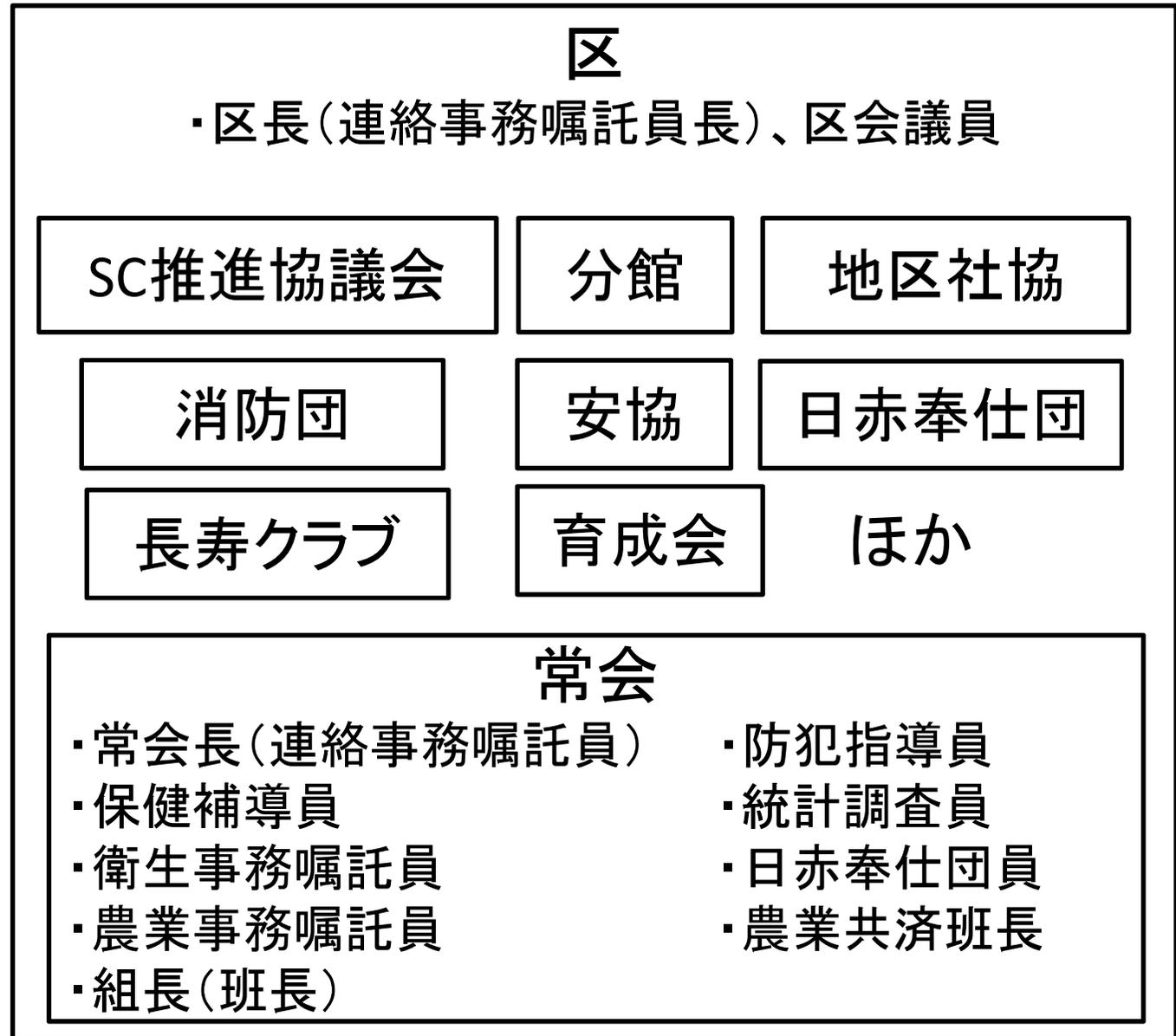
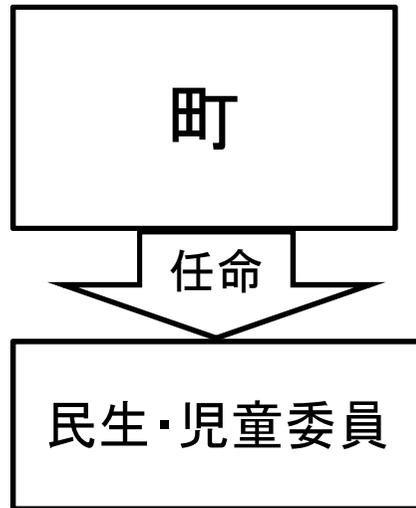
○転入時の区・常会加入案内(資料8)

○区費等について(当日閲覧予定)

平均世帯人数と常会加入率



一般的な区の組織



主な組織の概要①

| | 主な構成員 | 任期 |
|----------------------------|--|---------|
| 区 | 区長(60歳代～70歳代) 区会議員(30歳代～70歳代)(女性は15区全体で1人) | 1年～2年 |
| 分館 | 分館長(60歳代) 副分館長(50歳代～60歳代) 主事(40歳代～60歳代) 部員 | 1年～2年 |
| 地区社協 (全区) | 会長(区長兼務13区) 副会長(民生児童委員、区長代理等) 推進員(区会議員、民生児童委員、長寿クラブ、子ども育成会等充て職が多い) | 1年～3年 |
| セーフコミュニティ 推進協議会 (7区) | 会長(区長兼務が多い) 副会長、事務局長、部会長、部会員 (区会議員、常会長等充て職が多い) | 1年～2年 |
| 消防団 | 分団長、副分団長、部長、班長、団員 | 概ね35歳まで |

主な組織の概要②

| | 運営財源 | 主な活動・取組み |
|----------------------------|-------------------------------|---|
| 区 | 区費 町補助金・交付金 財産収入(土地貸付等) | 区の運営、環境整備 総務:区運営全般 土木:道路、水路の管理等 山野:区有林の管理等 衛生:ゴミステーション管理等 |
| 分館 | 分館費、区交付金 町交付金 | 文化祭、交流イベント 区民運動会、納涼祭等 |
| 地区社協 (全区) | 地区社協会費、区交付金 社協交付金・補助金 | 敬老会 地域の支えあい活動 (サロン、生活支援等) |
| セーフコミュニティ 推進協議会 (7区) | 区交付金 町補助金 | 安心安全のまちづくり 防災・減災、交通安全、子どもの安全、高齢者支援等 |
| 消防団 | 消防費、区交付金 町交付金 | 災害出動、予防消防 |